

2018年3月16日
第一生命保険株式会社

大学発ベンチャーファンドへの投資について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、株式会社東京大学エッジキャピタル(以下「UTEC」)及び UTEC Partners 有限責任事業組合が共同で運用する「UTEC4号投資事業有限責任組合」に対して、10億円の投資を決定しました。


大学発ベンチャーファンドは、大学や研究機関等の研究成果を活用したベンチャー企業への投資を行うファンドであり、連続的にイノベーションが創出される「ベンチャー・エコシステム」の形成に寄与することが期待されています。

本投資は、2016年7月に投資した「慶應イノベーション・イニシアティブ 1号投資事業有限責任組合」¹(運用会社:株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ、以下「KII」)、2017年11月に投資した「みやこ京大イノベーション投資事業有限責任組合」(運用会社:みやこキャピタル株式会社、以下「みやこキャピタル」)に続く、大学発ベンチャーファンドへの投資の第三弾です。UTEC、みやこキャピタル、KIIはそれぞれ東京大学、京都大学、慶應義塾大学と強いリレーションを有しており、主にライフサイエンスやIT等の分野で革新的な技術を創出するベンチャー企業に対して、重点的に資金提供を行っています。

当社は、大学発ベンチャーファンドへの投資を通じて、イノベーションの担い手として期待される大学発ベンチャー企業を資金面から支援することで、社会課題の解決に資する新技術の創出に貢献するとともに、高い投資収益を実現することを目指しています。また、ライフサイエンス分野等における最先端の研究への理解やアクセスに繋がることから、当社の InsTech の取組み²の観点からも意義があるものと考えています。

当社は、資産運用収益の向上に加えて、社会課題解決ならびに生命保険事業全般への裨益も期待できるベンチャー企業、ベンチャーファンドへの投資に対し、リスク・リターン特性を十分考慮しつつ、今後も積極的に取り組んでいきます。

¹ 2016年7月19日リリース参照 http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_030.pdf

²  **INS**TECH 保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する当社グループ横断的な取組み。

【UTEC4号投資事業有限責任組合の概要】

ファンド名称	UTEC4 号投資事業有限責任組合
ファンド運営会社	株式会社東京大学エッジキャピタル、UTEC Partners 有限責任事業組合
投資目的・投資対象	主に東京大学をはじめとする国内外の大学や研究機関の有する技術を活用するベンチャー企業。対象領域はライフサイエンス、IT、フィジカルサイエンスを中心とするインパクトのある技術分野。
投資対象地域	日本国内中心

(参考) 過去の大学発ベンチャーファンドへの投資

【みやこ京大イノベーション投資事業有限責任組合の概要】

ファンド名称	みやこ京大イノベーション投資事業有限責任組合
ファンド運営会社	みやこキャピタル株式会社
投資目的・投資対象	主に京都大学をはじめとする国内外の大学や研究機関の有する先端技術を活用する研究開発型ベンチャー企業。対象はライフサイエンス・バイオ分野、IT・エレクトロニクス分野、アグリ・フード分野を中心に全ての業種。注力分野は、再生医療・医療機器、AI・IoT、化学・素材関連等。
投資対象地域	日本国内中心

【慶應イノベーション・イニシアティブ 1 号投資事業有限責任組合の概要】

ファンド名称	慶應イノベーション・イニシアティブ 1 号投資事業有限責任組合
ファンド運営会社	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ
投資目的・投資対象	慶應義塾大学の研究成果を活用するベンチャー企業。対象領域は IT 融合領域 (IoT、ビッグデータ、AI、ロボティクス、ドローンなど)、デジタルヘルス、パイオインフォマティクスを中心とし、ライフサイエンス、エンジニアリングなども含む。
投資対象地域	日本国内中心

以上